

環境・観光産業常任委員会からの意見と対応

No.	該当箇所	意見	対応
1	【P70 ～P74】 第4章 全体	最後の第4章に、課題やまとめが具体的に 出てくるべきではないか。	第4章に具体的な課題や検討、将来を描く展望 などを記載いたしました。
2	【P37】 第2章 1.3)	方針1の「魅力のあるまち」のところに、で きれば歴史という言葉を入れてほしい。	次のとおり、 〈方針1〉魅力のあるまち <u>町の歴史的資源や環境を活かしたまちの形成</u> を追加しました。
3	【P47】 第2章 2.2) (3)	バリアフリーのことに 関してある程度あった 方が、こういうまちづくり なのだというイメージが 町民の皆さんには分かり やすいと思う。	次のとおり、 <u>誰もが安全に安心して通行 できるようなバリアフリー 化やユニバーサルデザイン に配慮した歩行空間を 確保・整備していくと ともに、長時間・長距離 の歩行などにも対応して ベンチの設置や植樹など による木陰の創出など、 休憩スペース・空間の 整備を進め、快適に 移動できる歩行環境 づくりを進めます。</u> 高齢者、障がい者、妊 産婦などが安心して日 常生活や社会生活が 出来るよう、施設 整備だけではなく、 <u>町民の社会参加に 積極的に協力する心 のバリアフリーが 重要となることから、 日ごろからの声かけ・ サポートなど、心の バリアフリーを普及 していきます。</u> を追加しました。
4	【P47】 第2章 2.2) (3)	町内で休憩する場所を もう少し充実していく 考えがあるなら、ベン チを設置する旨の記 載をするべきだと思 う。	次のとおり、 <u>誰もが安全に安心して 通行できるような バリアフリー化や ユニバーサル デザインに 配慮した歩 行空間を 確保・整備 していくと ともに、長 時間・長 距離の歩 行などにも 対応して ベンチの 設置や植 樹などに よる木陰 の創出 など、休 憩スペ ース・空 間の整 備を進 め、快 適に 移動 でき る歩 行環 境 づ くり を 進 め ま す。</u> を追加 しま した。